

半自動 小型充填機



WF - 1ME



株式会社ナカキン

産業精機部

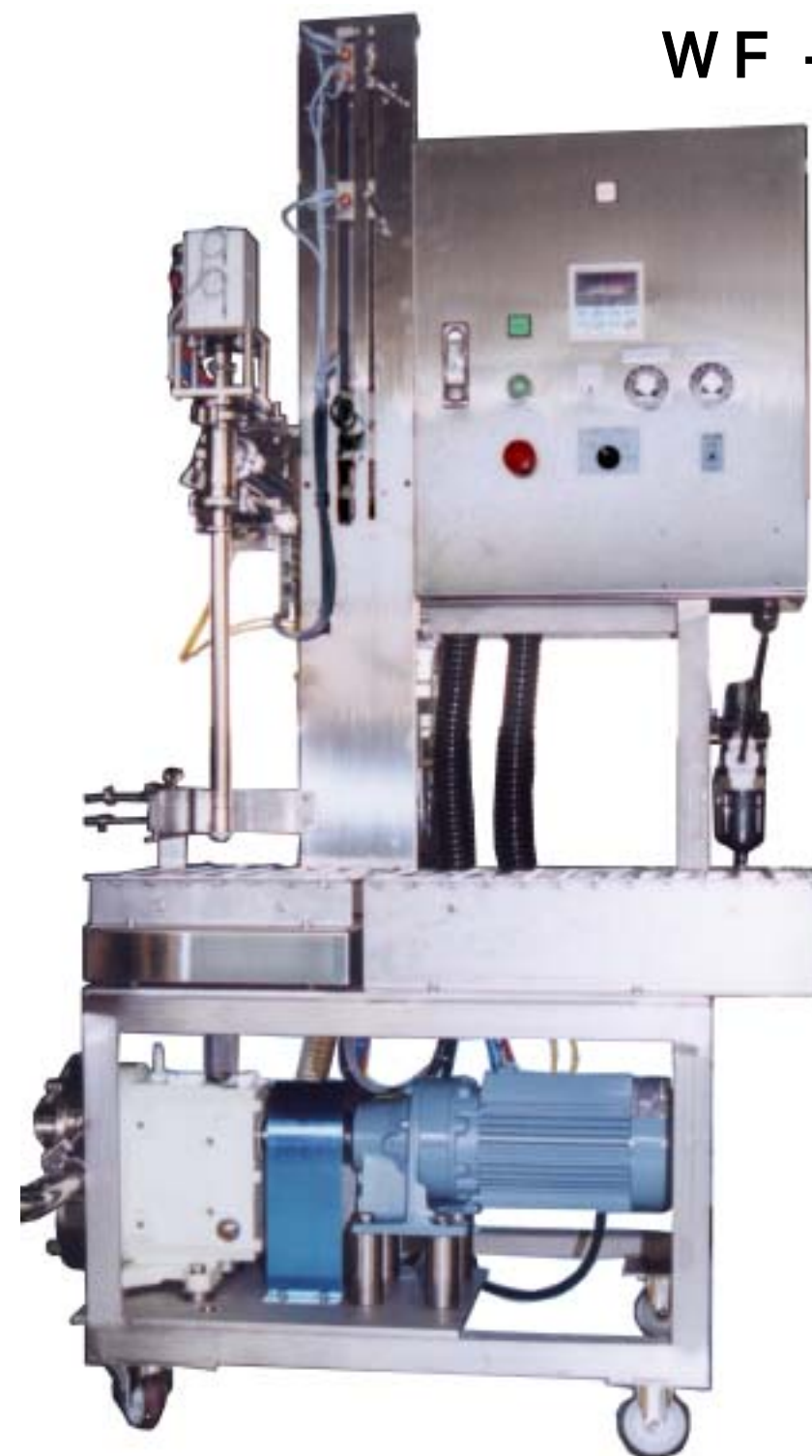
大阪営業所 〒573-0137 大阪府枚方市春日北町2丁目10番5号

 072-859-1771  072-858-5504

東京営業所 〒136-0071 東京都江東区亀戸1目6番2号(神田ビル)

 03-5609-7201  03-5609-7205

20020208



【概要】

半自動小型充填機は、充填部に容器をセットし、運転スイッチを押す事により、充填を自動で行う装置です。（1kg～20kgまでの充填を行う装置です）
尚、ノズルの位置は、センサー位置で調整が可能となりましたので、容器の高さに簡単に合わせる事が可能となりました。また、高速充填速度及び充填中のノズル上昇速度は制御盤面のボリュームで調整できますので、運転中でも充填状態に合わせて変更が可能です。

【特徴】

1)泡立ちが少なく、液はねが発生しません。

充填時は、液の上昇に合わせて充填速度及びノズルの上昇速度を変更する事が可能ですので、泡立ちが少なく、容器を汚さずに充填する事が可能です。

2)液質を選びません。

サニタリーロータリーポンプで送液を行いますので、粘度・温度変化による充填サイクルの変動がありません。

3)充填スピードが早い。

サニタリーロータリーポンプとインバータによる制御を行い強制充填を行いますので、高効率で高速な充填を行います。（充填能力：2.5個/1斗缶）

4)高精度充填です。（±0.3%FS）

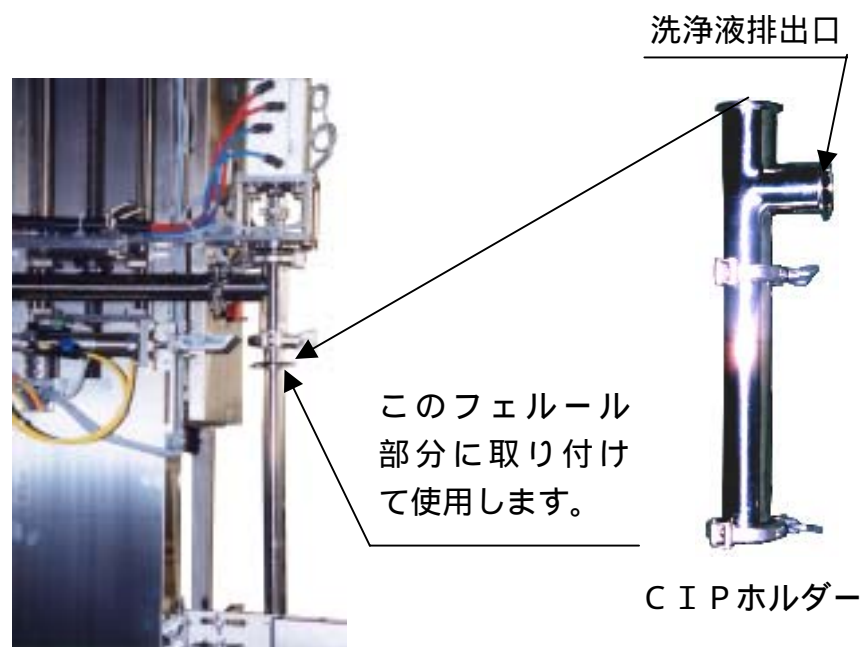
充填量の計測は、ロードセルを採用し、充填速度をインバータを使用して可変していますので、高精度で充填を行います。

5)洗浄が簡単なサニタリー構造

ポンプ・配管・バルブは、サニタリー仕様です。また、充填ノズルは、CIPホルダー（標準付属）により洗浄できる構造です。

【CIPホルダー】

CIPホルダーは、ノズルに被せて使用する構造となっています。この方法により、ノズルの外側も洗浄が可能となりました。また、洗浄液排出口にリターン配管を接続しますと、循環洗浄が可能です。



【ノズル位置調整部分及び制御盤】



【ユニット構成】

